

唐津赤十字病院の 緩和ケアチームの職種と役割



● 医師 (担当医師・緩和ケア医師・精神科医師)

担当医と協力して、緩和ケア医師・精神科医師の
治療を担当する精神科医師が、がんの痛み
やこころのつらさに関する治療を行います。



● 看護師 (緩和ケア認定看護師)

患者さんやご家族のケア全般に対してアド
バイスを行います。退院・転院後の療養につ
いても調整を行います。患者さんやご家族
の心配事を伺い相談に応じます。



● 薬剤師

患者さんやご家族へ薬物療法のアドバイス
や指導を行います。医療者に対し専門的な
アドバイスをを行います。



● 医療ソーシャルワーカー

療養に関わる制度の利用や経済的問題、仕事
や家族などの社会生活、療養先に関するアド
バイスなど社会福祉の立場から支援します。



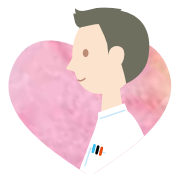
● 管理栄養士

療養生活の中で食事に関する問題に対応
して食事の内容や食材、調理方法について
のアドバイスをを行います。



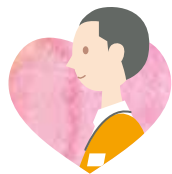
● 公認心理師

患者さんやご家族のお話を伺いながら、
心のつらさなどの苦痛について心理的な
立場からサポートします。



● リハビリ (理学療法士)

動作が楽に行えるための訓練と装具や杖の
選定、自宅療養に向けての家屋改造などの
環境調整やアドバイスをを行います。



+ 唐津赤十字病院 がん医療推進センター

JAPANESE RED CROSS KARATSU HOSPITAL

がんの痛みを我慢しないでください。

私たち、緩和ケアチームは あなたが

“病気からくるつらさを我慢しないで治療を続けるために”

“自分らしい生活を送るために”

との願いで活動しております。

今、がんの痛みは、

そのほとんどを取ることができるといわれています。

我慢されずに、主治医や看護師を通してご依頼ください。

主治医の先生と協力しながら、

お手伝いさせていただきます。

+ 唐津赤十字病院 がん医療推進センター (1階 総合受付 8番窓口)

〒847-8588 佐賀県唐津市和多田2430

☎.0955-72-5111 (代表) FAX.0120-725-568

がんの療養と 緩和ケアについて

がんの痛みを我慢しないで
今まで通りの生活を送りませんか



緩和ケアのご案内

緩和ケアとは、がんの患者さんご家族の身体や心のつらさなどの苦痛を和らげ、1人1人が、そのひとらしく日常生活が送れるように支えていくケアのことです。

いつから 緩和ケアを受けるの？

緩和ケアを、がんの進行した患者さんに対するケアと誤解されている方もまだまだおられ、「まだ緩和ケアを受ける時期ではない」と思い込んでしまう患者さんやご家族は少なくありません。最近では「手術も化学療法も放射線療法もできなくなってから行うもの」ではなく、『治療の早期、診断を受けたときから積極的に緩和ケアをおこなうべき』という考えに変わってきています。「治療しているのだから、これくらいの痛みは我慢しないといけない」と、我慢すべきものではありません。

緩和ケアチームをご要望の際は、

入院中の患者さまやご家族が対象となります。
主治医または病棟の看護師に、
「緩和ケアチームの往診を受けたい」とお伝えください。
「まずは、話を聞きたい」だけでもかまいません。
お気軽にご相談ください。

緩和ケアの専門チーム・スタッフ・施設など

緩和ケアは自宅でも入院・通院治療中でも受けることができます。

がんの治療中かどうかや入院・外来・在宅療養中など場所を問わず受けることができます。

* 緩和ケアチーム

唐津赤十字病院には、「緩和ケアチーム」があり、主治医や病棟の看護師と協力して緩和ケアの支援を行う体制があります。入院・通院治療を通じて緩和ケアを受けることができます。緩和ケアチームは身体と心のつらさなどの治療のほか、患者さんの社会生活や家族を含めたサポートを行うために、さまざまな職種のメンバーがいます。緩和ケアを受けることで、主治医が変わることはありません。緩和ケアチームの診療は、主治医から勧められることもあります。患者さんやご家族から希望することもできます。つらい症状が続いている場合には、我慢しないで緩和ケアを受けましょう。**緩和ケアについてまずは話を聞きたいとか、緩和ケアを受けたいときには主治医や看護師に相談してください。**

* 緩和ケア外来

緩和ケア外来は、通院中の患者さんに対して、院内の緩和ケアチームが行う外来です。
入院中に緩和ケアチームの診療を受けていた患者さんも、退院後も引き続き緩和ケア外来で診療を受けることができます。受診を希望される方は、主治医や看護師にご相談ください。唐津赤十字病院以外に通院されている方も主治医と相談され、地域連携室で予約を取ってから受診することができます。

唐津赤十字病院 緩和ケア外来日

毎週火曜日 13:00～16:00

毎週金曜日 9:00～13:00 **完全予約制**

* 緩和ケア病棟

「緩和ケア」と「緩和ケア病棟（ホスピス）」が同じ意味で使われることがありますが、「緩和ケア病棟（ホスピス）」とは化学療法や手術といった積極的な治療は行っていないが、緩和ケアを専門とする医師や看護師が体と心の苦痛緩和を中心として積極的に対応されます。面会制限が少なくご家族との療養環境が整えられています。
佐賀県には、**佐賀県医療センター好生館（佐賀市）、なゆたの森病院（佐賀市）、河畔病院花音病棟（唐津市）、西田病院わかな病棟（伊万里市）、嬉野医療センター（嬉野市）の5施設があります。**県外の緩和ケア病棟を希望される場合も転院調整の対応をいたします。

* 在宅緩和ケア（自宅での緩和ケア）

在宅緩和ケアでは、地域の訪問診療医（かかりつけ医）や訪問看護師、薬剤師、ホームヘルパーなどの在宅療養についての専門的な知識を持ったスタッフと協力してサポート体制を整えます。今まで受診や通院したことがない初診の患者さんであっても、在宅療養支援診療所などが対応することができます。自宅に戻れば生活のペースは患者さんやご家族に合わせたものになります。訪問診療医や訪問看護師は患者さんの生活のペースを守りながら緩和ケアを提供します。自宅だけでなく介護施設やグループホームなどさまざまな場所で在宅緩和ケアを受けられることもあります。訪問診療医（かかりつけ医）を通じて病院の主治医や緩和ケアチームが連携を継続し、必要に応じて協力していきます。